

令和5年3月3日

国立大学法人奈良国立大学機構 奈良女子大学社会連携センター特任教員
募集要項

国立大学法人奈良国立大学機構は、2022年（令和4年）4月1日に、国立大学法人奈良教育大学と国立大学法人奈良女子大学を統合して設置されたものです。この法人統合により2大学は、国立大学法人奈良国立大学機構のもとで運営されることとなりました。

下記公募による採用者は、奈良女子大学社会連携センター（奈良女子大学）に所属しつつ、法人直下に設置されている奈良カレッジズ連携推進センター員として、奈良女子大学のみならず法人全体の産学官連携推進に関する業務を担当していただきます。

記

1. 職 種：特任准教授・特任講師・特任助教のいずれか（非常勤職員）
2. 募集人数：1名
3. 採用予定日：令和5年5月1日以降のなるべく早い時期
4. 任 期：令和6年3月31日まで
更新はしない
※但し任期満了後、同種の職が設置される場合には採用選考を経て、
再度の採用は可能（再度採用をする場合であっても、最長で令和9年3月31日まで）
5. 求める人物像：本機構全体の対外的な連携強化を推進するため、奈良カレッジズ連携推進センターが新設されました。本センターに所属する特任教員として以下に該当する方のご応募をお待ちしています。
 - (1) 「奈良カレッジズ構想」や「産地学官連携プラットフォーム」を推進する特任教員として、新しい分野にも飛び込める積極性・柔軟性に富む方や、これからの機構全体の産学官連携推進部門の礎を築いていくために共に汗を流していただける方
 - (2) 本センターには産学官連携推進部門総括コーディネーター（特任教授）と、「産地学官連携プラットフォーム」を主に担当する特任教授がおり、それぞれの指揮の下で、簡易な事務作業も含め、以下「6. 職務内容」について主体的に動いていただける方※「産地学官連携プラットフォーム」について
奈良県内の産業界、地方公共団体、高等教育機関等が協働及び連携し、恒常的な対話の場を設置するとともに、各機関の特色を活かし、新たな価値や産業を生み出す可能性を広げ、産業振興・地域活性化に取り組み、イノベーション創出や地域の課題解決に貢献することを目的に、本機構が主体となって設置しました。
そして、本プラットフォームで議論された地域課題等を有機的に解決する取り組みを推進するため、奈良カレッジズ連携推進センターがハブとなりコーディネートを行

います。

6. 職務内容：奈良女子大学社会連携センターに所属するとともに、本機構全体の産学官連携推進に資する業務に従事する（奈良カレッジズ連携推進センター員を兼ねる）。

具体は以下のとおり

- (1) 競争的資金の獲得支援業務
- (2) 「奈良カレッジズ構想」及び「産学官連携プラットフォーム」の推進及び運営業務全般
- (3) 奈良県及び関西文化学術研究都市等に所在する大学・研究機関・官公庁・企業等との連携推進業務
- (4) 機構研究者と企業等とのコーディネート業務
- (5) 研究戦略推進支援（研究プロジェクトの立上げや遂行等）
- (6) 産学官連携関連の情報収集及び発信並びに教育啓蒙活動業務
- (7) 知的財産権の取得や活用に関する業務
- (8) 契約書作成業務（共同研究契約、共同出願契約、ライセンス契約、MTA、NDA 等必要に応じた契約書の作成から相手方との合意に至るまでの一連の業務）
- (9) その他機構の指揮命令に基づく業務

※職務内容によって、知財関係を主に担当する顧問弁理士と協働いただく場合あり

7. 応募資格：(1) 産学官連携の推進又は外部資金獲得業務の経験（特に大学や企業等での産学連携コーディネーター業務経験やURA 業務経験）を有することが望ましい
- (2) 業務遂行に必要なコミュニケーション能力を有し、機構内外の関係者と協力関係の形成や調整を行い、円滑に業務を遂行いただける方
- (3) 「6. 職務内容」を積極的に推進いただける方
- (4) メール送受信や Word・Excel・PowerPoint といった基本的な PC 操作が可能な方

8. 勤務条件：(1) 勤務時間 1日7時間45分、週5日勤務（勤務時間、日数応相談）
- (2) 休日 土日祝、夏季休暇、年末年始（12/29～1/3）
- (3) 給与 本機構の規程に基づき、資格や経験等に応じて決定
- （例）一般企業にて本件と職務内容が類似する職にフルタイムで下記の期間従事していた者が特任講師として採用される場合
大学卒業後10年間勤務：時給1,930円
※上限有。あくまで参考です。
- (4) 手当 超過勤務手当、通勤手当（上限有） ※住居手当支給無し
- (5) 社会保険等 文部科学省共済組合〔短期〕、厚生年金、雇用保険、労災保険

9. 選考：書類選考と面接（書類選考通過者のみ）を予定しています（交通費は自己負担）。
書類選考通過者には、提出書類に記載の連絡先へ個別に連絡します。

10. 提出書類：(1) 履歴書（様式自由 写真貼付の上、必ずメールアドレス等連絡先を記載のこと）
- (2) 職務経歴書（様式自由）
- (3) 4月3日（月）～4月14日（金）の間の面接可能日時（様式自由）
※但し土日祝は除く

応募書類に含まれる個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。
応募書類は原則返却しませんので、予めご了承ください。

11. 応募方法：(1) 郵送の場合

提出書類を封筒に入れ、「特任教員応募書類在中」と朱書きの上、以下「13. 問合せ先」に記載の宛先まで簡易書留でお送りください。

(2) 電子メールの場合

提出書類を PDF に変換しパスワードを設定の上、以下「13. 問合せ先」に記載のメールアドレスへお送りください。件名は「特任教員応募書類提出[応募者氏名]」としてください。

なお、提出書類のデータは 7MB 以下となるようにしてください。7MB 以上の場合、メールを受信できない可能性があります。

12. 応募締切：令和 5 年 3 月 31 日（金）17 時 必着

13. 問合せ先：国立大学法人奈良国立大学機構 企画課 奈良カレッジズ連携推進係 藤上・近藤
〒630-8506 奈良市北魚屋東町

E-mail：yamato-class@cc.nara-wu.ac.jp

TEL：0742-20-3834